取扱説明書番号 D083-RGXZ

RHYTHM

デジタル報時時計（掛置兼用）
取扱説明書

お買い上げありがとうございます。
○ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
○この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

発売元 リズム時計工業株式会社
〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12
http://www.rhythm.co.jp

この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の損失に対してなんら責任を負いません。

（Y1105）

アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

●**修理部品の保有について**
この時計の修理用性能部品（電子回路など）は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、外装部品（ケース類）の修理には、類似の代替品を使用したり、現品交換させていただくことがあります。

●**修理可能期間について**
無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

●**転居または贈答品の場合**
転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。

お問い合わせ先　お客様相談室　0120-557-005（フリーダイヤル）
受付時間 9:00～17:00（土日、祝日および当社休日を除く）
お問い合わせに際しては、製品番号（型番）「8RD202」をお伝えください。

安全にお使いいただくために（はじめにお読みください）

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

■表示の説明について

表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

警告　「**死亡または重傷などを負う可能性が想定される**」内容です。

注意　「**傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される**」内容です。

お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。（表示の一例です。）

禁止　してはいけない「**禁止**」内容です。

強制　必ず実行していただく「**強制**」内容です。

■誤飲による事故防止について

警告　小さな部品や電池は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

分解禁止　分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

注意　本製品は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

■使用場所について

禁止　下記のような場所では使わないでください。
機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

●温度が+50℃以上になる所。たとえば、長時間直射日光のあたる所や暖房器具等の熱風や火気に近い所。
●温度が－10℃以下の所では、プラスチックが劣化したり、電池の性能が低下することがあります。
●浴室など湿気が多い所。
●ほこりが多く発生する所。
●テレビ・OA 機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。
●車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
●温泉場など、ガスの発生する所。
●多くの油を使用する所。霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや故障の原因になります。
●ゴムや軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、色移りや付着、変質することがあります。

お手入れについて

●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水をやわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
●よごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。
●静電気により時計および掛けた壁面が汚れることがあります。定期的に汚れを落としてください。

時計の廃棄

●お住まい地区自治体の指定に従ってください。
●電池を取り外してください。

保証書

※品名・型番
※保証期間　　お買い上げ　　年　　月　　日より　1年間
お客様　ご氏名　　　　　　　　様
ご住所
TEL（　　　）　　－
※販売店印（所在地、店舗名、電話番号）

※印は販売店記入

取扱説明書にそった正常な使用状態において、万が一保証期間内に故障がおきた場合、本保証書を添えて時計お買い上げの販売店にご持参くだされば、無料修理・調整いたします。尚、本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。この保証書は、お買い上げ店で発行いたします。必ず※印欄の記入・捺印をお確かめのうえ大切に保管してください。保証書は再発行いたしません。

●部品の保有期間などアフターサービスについては、取扱説明書に記載してあります。
●この保証書は国内のみ有効です。This guarantee is valid only in Japan.
●ご記入いただきました個人情報は、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

■販売店の方へ

この保証書は、お客様へのアフターサービスの実施と責任を明確にするためのものです。ただし、貴店で別に保証書を発行する場合は、この限りではありません。

保証について

■次のような場合には、保証期間中でも有料修理になりますので、ご注意ください。

1.保証書のご提示がない場合。
2.保証書の※欄に記入・捺印のない場合、字句を書きかえられた場合。
3.お買い上げ店以外の販売店にご依頼の場合。
4.お客様のお手元に渡ってからのお取り扱いや輸送での落下など異常な衝撃による故障または損傷。
5.天災・火災または異常な塩分・酸・蒸気・熱・有毒ガスなどの影響による故障、または損傷。
6.お客様による修理・改造などが原因で故障した場合。
7.ご使用中に生じる外観上の変化（ケース、ガラスなどの小キズ）
8.電池の交換
※　送料・出張料は、実費をいただきます。

電池のご注意　（電池の正しい使い方）

電池のご使用上のポイント　正しく使って事故をなくしましょう

●プラス（＋）、マイナス（－）を間違えない。
●長期間使用しないときは電池を取り外す。
●電池に表示されている使用推奨期間内に使う。
●時計が動いていても定期的に交換する。
●時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
●幼児の手が届かないところに置く 。

電池の種類について

●本製品は 電池の特性に合わせて設計されています。指定以外の電池では、製品仕様を満たさない場合や正常に機能しないことがあります。
●一般に充電の電池は電圧が低く、時計には不向きですので使用しないでください。
●一部の高性能電池では、初期電圧が高く時計には不向きなものがあります。
（例 . Panasonic オキシライド乾電池）

取り扱いについて

電池からの液もれや発熱、破裂を防止するために、次のことをお守りください。

注意
●電池に傷をつけたり、分解しない。
●電池を充電しない。
●時計が止まったらすぐに電池を取り外す。
●電池をショートさせない。
●時計を使用しないときは電池を取り外す。
●加熱したり、火の中に入れたりしない。

液もれが起きてしまったとき

警告　**電池からもれた液が目や皮膚についたら、すぐに水道水でよく洗い流して医師の治療をうけてください。アルカリ乾電池の場合、失明や炎症などの障害が発生する危険性が高くなります。衣服に付着した場合は、すぐに水道水で洗い流してください。**

注意　**もれた液に直接触れないでください。特にアルカリ乾電池には注意してください。**
ゴム手袋をして電池をはずし、もれた液を布や紙でよくふき取ってください。修理が必要なときはお買い上げの販売店または当社お客様相談室にご相談ください。

電池の寿命について

●付属の電池は、工場を出荷するときに入れていますので、製品仕様より短い期間で電池切れになることがあります。
●使用環境の温度などにより、製品仕様より電池寿命が短くなることがあります。
●買い置きの電池を使用した場合、保管状態や乾電池に示されている「使用推奨期限」により、電池寿命が短くなることがあります。

電池の廃棄

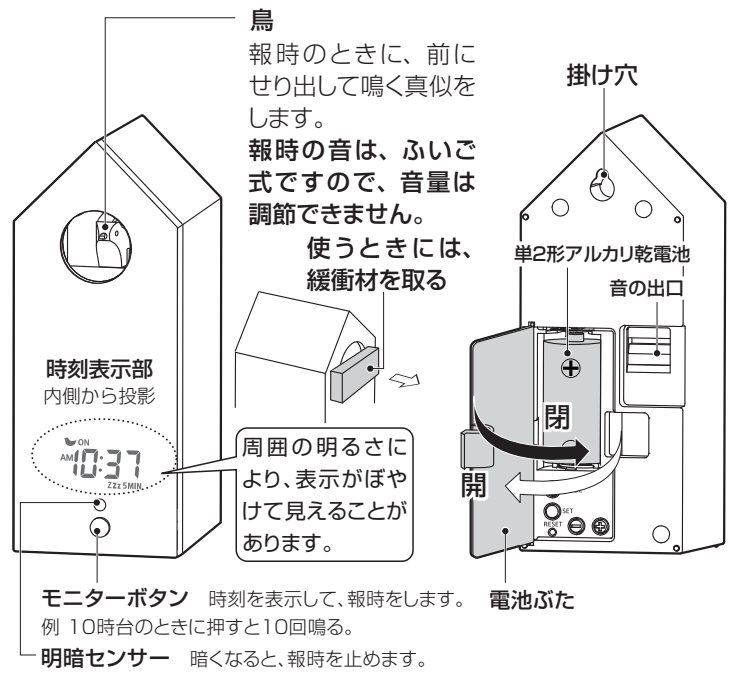
●お住まい地区自治体の指定に従ってください。

おもな製品仕様

項目	仕様
使用温度範囲	－10～50℃ *結露しないこと（液晶表示可読温度範囲0～40℃）
時間精度	平均月差 ±30 秒（常温中）
使用電池	単2形アルカリ乾電池　JIS 規格　LR14　1個
電池寿命	約1年　時刻表示5分間隔、報時17回 / 日
表示	LCD 表示をLEDで照明してケースに投影
表示間隔	毎正時、30分、5分間隔　*設定による
時刻表示	午前 / 午後表示付 12 時間表示
報時機能	毎正時、30分に鳴る
報時精度	表示時刻に対して ±0秒
報時音	ふいご式
自動鳴り止め機能	あり　明暗センサーと連動
音量調節	なし
プログラム報時	設定時刻に報時
設定可能時刻	6つの時刻を設定可能
モニター機能	あり　報時音および鳥の動き

※LCD（液晶）はその特性上、0℃以下になると表示反応が遅くなったり、表示が薄くなることがあります。40℃以上になると表示が濃くなったり、ムラに見えることがあります。
※LCD（液晶）は5年を過ぎると、コントラストが低下して数字が読みにくくなることがあります。
※製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品　単2形アルカリ乾電池　1 個　取扱説明書 / 保証書　本書

図は操作説明用ですので、実際のものと異なることがあります。

設置について

時計を傾けたり、横にしたり、逆さにすると、正常に鳥が動かなくなります。また、鳥を下向きにすると、鳥が飛び出します。元の状態に戻すには、モニターボタンを押してください。

電池の交換について

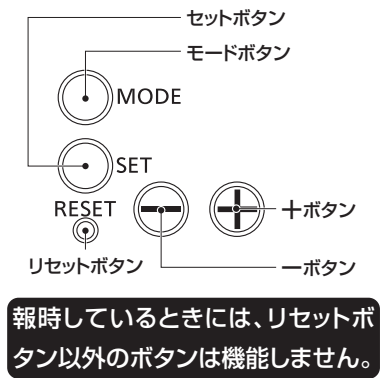
時計が動いていても、電池を1年に1回定期的に交換してください。

時計が止まった状態で電池を入れたままにすると、電池の液もれが発生して、故障や家具などを汚す原因になります。

表示の説明

＊図は、電池を入れた直後またはリセットを押した直後の表示。

裏面操作部の説明

報時しているときには、リセットボタン以外のボタンは機能しません。

0. はじめてご使用になるとき、または電池を交換するとき

電池ぶたを開けて、**電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて電池を入れて、必ずリセットボタンを押してください。**時刻を表示して1回鳴ります。

時刻を合わせて、必要に応じて他の機能を設定してください。

※電池を入れた直後やリセットを押した直後は、AM 12:00、報時機能と自動鳴り止め機能がONになります。また、プログラム報時の1～6の時刻は、未設定になります。

1. 時刻の設定、自動鳴り止め機能と5分間隔表示機能の選択

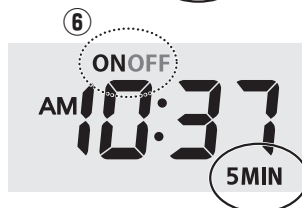
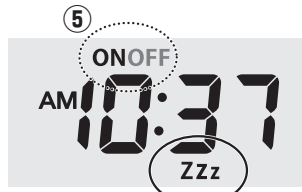
①モードボタンを押すたびに項目移動

②③ 時　④ 分

+またはーボタンを押し続けると、早く数字が変わります。

＊設定中は「:」は点滅しません

＊AM/PM 表示に注意

選択すると表示が点滅します。

時刻設定

①モードボタンを押して、ONまたはOFFを選びます。

②セットボタンを「時」が点滅するまで約2秒間押し続けます。

③＋またはーボタンを押して「時」を合わせて、セットボタンを押すと「分」が点滅します。

④＋またはーボタンを押して「分」を合わせて、セットボタンを押します。「Zzz」が点灯して、自動鳴り止め機能のON/OFFの選択になります。

Zzz 自動鳴り止め機能のON/OFF選択

⑤＋またはーボタンでONまたはOFFを選択して、セットボタンを押します。5MINが点灯して、5分間隔表示機能のON/OFFの選択になります。

※通常の時刻表示では、時報機能と自動鳴り止め機能がONのときに、「Zzz」を表示します。

5MIN 5分間隔表示機能のON／OFF選択

⑥＋またはーボタンでONまたはOFFを選択して、セットボタンを押すと設定を終わります。

※時刻はセットボタンを押したときにゼロ秒になります。

約30秒間ボタン操作をしないと、設定を終了して消灯します。

2. 報時機能、プログラム報時の選択

モードボタンを押すたびに項目移動

モードボタンを押して選択します。

ON：毎正時、30分に報時　OFF：報時しません

PGM：プログラム報時

プログラム番号1～6のすべてが未設定の場合、PGMを選択しても報時をしません。

静電気による誤作動について

静電気の影響により、表示や報時が正常に機能しなくなることがあります。このようなときには、リセットボタンを押して、時刻やプログラム報時などを設定し直してください。

○時刻の表示について

この時計は、常時時刻を表示しません。

1) 報時機能をONにすると、毎正時、30分に表示されます。
報時をしている間は表示します。最短でも約5秒間表示します。
自動鳴り止め機能がONのときは、暗い所では表示しません。

2) 5分間隔表示機能をONにすると、5分間隔で、約2秒間表示します。
5分間隔表示機能は、暗い所でも表示します。

3) モニターボタンを押すと報時とともに表示します。最短でも約5秒間表示します。

4) プログラム報時をするときに表示します。最短でも約5秒間表示します。

※ボタンを押したときは約5秒間、時刻などの設定をしている間は、設定が終わるまで表示します。

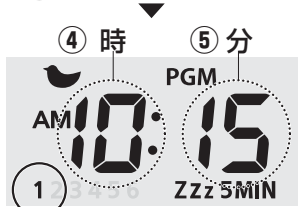
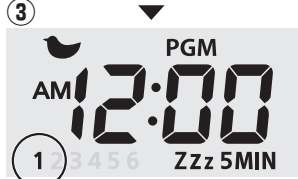
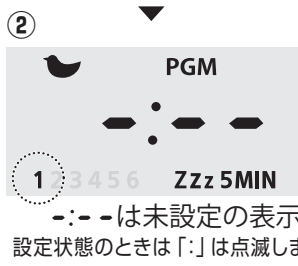
※表示の明るさは調節できません。

○報時とプログラム報時について

1) **報時機能をONにすると、毎正時に時刻の数だけ鳴り、30分に1回鳴ります。**
自動鳴り止め機能がONのときは、暗い所では報時を停止します。

2) **プログラム報時機能は、6つの任意の時刻に鳴らすことができます。**
プロクラム報時は、その時刻に応じた数だけ鳴ります。たとえば、11時15分に設定すると、その時刻に11回鳴ります。プログラム報時は、暗い所でも報時します。

3. プログラム報時機能の設定

①モードボタンを押すたびに項目移動

+またはーボタンを押し続けると、早く数字が変わります。

＊AM/PM 表示に注意

PGM
-:- -
2 3 4 5 6
Zzz 5MIN

プログラム番号を選ぶ

①モードボタンを押して、PGMを選びます。

②プログラム番号の「1」だけが表示されるまで、セットボタンを約2秒間押し続けます。

③次のプログラム番号に進むときには、セットボタンを押してすぐ離します。

プログラム報時する時刻を設定する

＋またはーボタンを押すと、AM12：00または設定済み時刻の「時」が点滅します。

④＋またはーボタンを押して「時」を合わせて、セットボタンを押すと「分」が点滅します。

⑤＋またはーボタンを押して「分」を合わせて、セットボタンを押すと、次のプログラム番号に進みます。

※プログラム番号が6のときに、セットボタンを押すと通常表示に戻り、約5秒後に消灯します。

プログラム報時を取り消すには

上記の③で、取り消したいプログラム番号を表示させ、＋とーボタンを同時に約1秒間押すと未設定（ -:- - ）になり、取り消すことができます。

セットボタンを押すと、次のプログラム番号に変わります。

プログラム報時の時刻を確認するには

①の後に、＋ボタンを押すと、設定されているプログラム番号が点滅して、時刻を表示します。複数設定されているときは、＋ボタンを押すとプログラム番号が進みます。

約30秒間ボタン操作をしないと、設定を終了して消灯します。

ワンポイントテクニック　ラジオや電話の時報サービスに時刻を合わせる

時刻の進みや遅れが発生したときに、簡単に、時報に合わせて、時刻を修正することができます。

操作手順　例：表示時刻AM10：02のとき、ラジオの10時ちょうどの時報に合わせる

①モードボタンを押して、ONまたはOFFを表示させます。

②時報サービスの10時ちょうどの音に合わせて、＋とーのボタンを同時に約1秒間押し続けます。
時刻がAM10：00になり、報時をします。

○表示時刻の「分」が30分前であれば、「時」は変わらず、「分」が00になります。

○表示時刻の「分」が30分を越えると、「時」が繰り上がり、「分」が00になります。

掛けて使う　掛けかたが不適切な場合、時計が落下する危険があります。

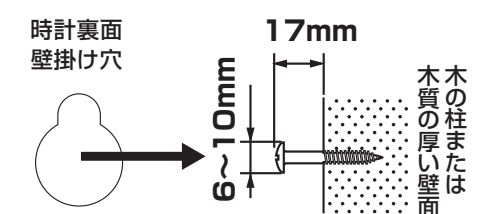
○掛けたときは、上下、左右に軽く動かして、壁掛け穴に掛け具（木ねじや取付金具）がしっかり掛かっていることを確認してください。

○市販の掛け具を使用するときは、壁掛け穴にしっかり掛かるものを選んでください。

○ドアを開閉するときの振動が伝わらないところに設置してください。

木の柱または木質の厚い壁面の場合

●木ねじを別途ご用意ください。

●木ねじは下図のとおり、壁面にしっかりねじ込んで固定してください。

その他の壁面の場合

石膏ボードやコンクリートなどの壁面に掛ける場合は、**壁の材質・構造と時計の重量に合った、市販の掛け具をご使用ください。その際、両面テープ式や吸盤式は時計が落下する危険がありますので、使用しないでください。**

引っかかっている　引っかかっていない